

# 国立大学法人室蘭工業大学学長選考基準

令和4年4月1日

国立大学法人室蘭工業大学学長選考・監察会議

## I. 理念と目標について

国立大学法人室蘭工業大学（以下「本学」という。）は、平成16年度に以下のとおり本学の理念と目標を定めております。

### 理念

室蘭工業大学は、自然豊かなものづくりのまち室蘭の環境を活かし、総合的な理工学教育を行い、未来をひらく科学技術者を育てるとともに、人間・社会・自然との調和を考えた創造的な科学技術研究を展開し、地域社会さらには国際社会における知の拠点として豊かな社会の発展に貢献します。

### 目標

#### 教育

- 1 室蘭工業大学は、学生一人ひとりの多様な才能を伸ばし、幅広い教養と国際性、深い専門知識と創造性を養う教育を行います。
- 2 室蘭工業大学は、総合的な理工学に基づく教育を展開し、未来をひらく創造的な科学技術者を育成します。

#### 研究

- 3 室蘭工業大学は、真理の探究と創造的な研究活動を推進し、科学技術の発展に貢献します。
- 4 室蘭工業大学は、地球環境を慈しみ、科学技術と人間・社会・自然との調和を考えた研究を展開します。

#### 社会・国際貢献

- 5 室蘭工業大学は、学術研究の成果を地域・国際社会へ還元するとともに、産官学連携を推進し、豊かな社会の発展に貢献します。
- 6 室蘭工業大学は、国際的な共同研究や学術交流を積極的に推進し、世界の発展に貢献します。

#### 運営

- 7 室蘭工業大学は、絶えざる発展を目指し、自主自律と自己責任の精神をもって大学運営にあたります。
- 8 室蘭工業大学は、開かれた大学として情報を積極的に公開し、社会への説明責任を果たします。

## Ⅱ. 学長に求められる資質・能力（求められる学長像）について

国立大学法人室蘭工業大学学長選考・監察会議は、本学の理念と目標を実現するため、学長に対して、以下の資質・能力を求めるものとします。

1. 人格が高潔で学識に優れ、学内及び社会の信頼を得ることができること。
2. 大学の歴史と伝統を踏まえ、理念と目標の実現に向けた明確なビジョンを策定・発信できること。
3. 大学の使命を果たす決断力及び実行力を有し、迅速な意思決定を行う強いリーダーシップを発揮することができること。
4. 大学の教育，研究，社会貢献の使命を達成するための大学運営能力及び財政基盤の確立と組織内の適切な資源配分を実現できる総合的管理・経営能力を有していること。
5. 国際的に通用する理工系人材の育成及び国際水準の研究成果を通じた地域社会との持続的な連携により，地域社会の要請に応え，その発展に貢献する使命感を有すること。